

米国経済・株式市場情報

米国財政赤字 7年ぶりの高水準

2019年度の財政収支は9,844億ドル（約107兆円）の赤字

- ▶ 米財務省が10月25日発表した2019年度（18年10月～19年9月）の財政赤字は7年ぶりの高水準に。CBO（米議会予算局）は米国の財政赤字が2028年度には約1兆5,000億ドルに膨らむと予想。
- ▶ 米国では財政赤字と経常赤字の「双子の赤字」が拡大しつつある。その拡大ペースが速まることとなれば、中長期的にはドルの信認が低下し、世界経済や金融市場等に悪影響を及ぼすことも考えられる。

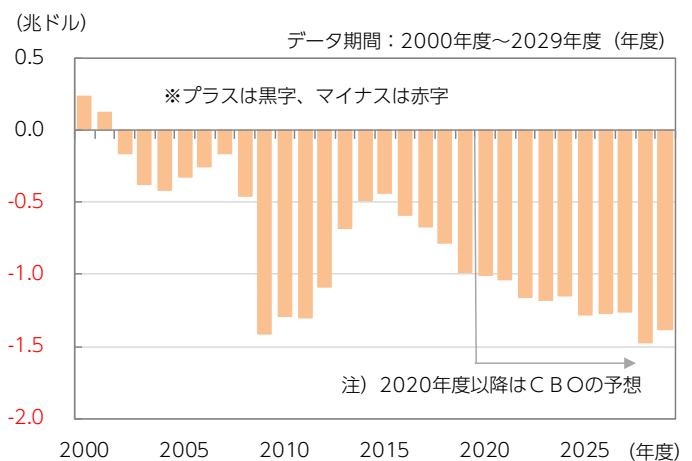
(1) 2019年度の財政赤字 7年ぶりの高水準

- 米財務省が10月25日発表した2019年度の財政赤字（歳入－歳出）は9,844億ドル（約107兆円）と、前年度比26%（2,054億ドル）増えました。また、財政赤字の対GDP（国内総生産）比は同0.8ポイント上昇の4.6%となり、赤字額と共にリーマン・ショック後の財政拡張期であった2012年度以来の水準に悪化しました。CBOは財政赤字について、2020年度に1兆77億ドルと1兆ドルの大台を超えた後も増え続け、2028年度には1兆4,787億ドルに膨らむと予想しています（図表1）。
- 歳入は3兆4,622億ドル（約376兆円）と前年度比4%（1,334億ドル）増えました。企業業績の回復で法人税収は同12%増加したものの、歳入の約半分を占める個人所得税は同2%の伸びに留まりました。尚、中国製品に課した追加関税の影響で、関税収入は同71%増加して708億ドルとなり、データのある1954年度以降で最高額となりました。歳出は4兆4,466億ドル（約483兆円）と、社会保障給付や連邦政府債務の利払い費、防衛関連費などが膨らみ同8%（3,388億ドル）増加しました。財政赤字は、トランプ政権と連邦議会が2017年末に決定した10年間で1.5兆ドル（約160兆円）の大型減税の影響を受けた歳入の伸び悩み等から、4年連続で拡大しました（図表1）。

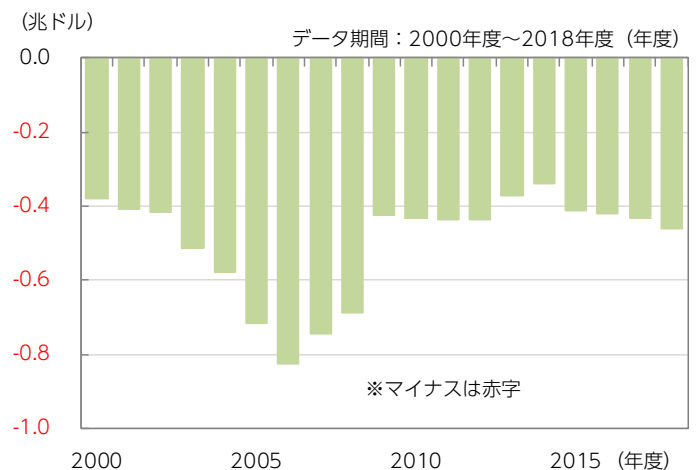
(2) 「双子の赤字」が拡大

- 米国では財政赤字と貿易収支や所得収支等の合計である経常赤字の「双子の赤字」が拡大しつつあります。2018年度の経常赤字は、モノの貿易赤字拡大を主因に前年度比6%増加し、2008年度以来の高水準に達しています（図表2）。2019年度は6月末時点で前年同期比22%増となっています。大型減税が行われた1980年代のレーガン政権（在任期間：1981年～89年）下では1986年度にかけて「双子の赤字」が拡大し（図表3）、円高・ドル安が進みました。1981年9月末時点で1ドル230円台であった円レートは、5年後の1986年9月末には150円台まで上昇しました。
- 「双子の赤字」の拡大ペースが速まることとなれば、中長期的にはドルの信認が低下し、世界経済や金融市場等に悪影響を及ぼすことも考えられます。

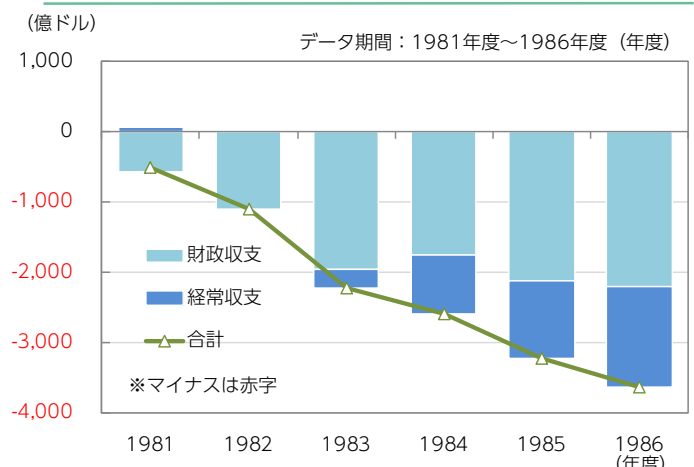
図表1：米国財政収支



図表2：米国経常収支



図表3：レーガン政権下の財政収支と経常収支



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>